

規格ニュース

J D P A Z 2005 ダクティル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブの廃止

平成 17 年 1 月 17 日付けで JWVA K 158 (水道用ダクティル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ) が制定されたこと、及び「ポリエチレンスリーブ類認定制度」(平成 18 年 3 月 31 日廃止)の認定期

限が平成 20 年 4 月 15 日で終了したことから JDPA Z 2005 を平成 20 年 4 月 17 日付けで廃止した。

参考として、JDPA Z 2005 の制定、改正、廃止の経緯を下表に示す。

JDPA Z 2005 の制定、改正、廃止の経緯

規格名称	制定・改正・廃止年月日	制定・改正・廃止内容
ダクティル鑄鉄管防食用 ポリエチレンスリーブ	昭和 50 年 12 月 24 日制定	管外面の防食法として普及したことから制定
	昭和 56 年 7 月 16 日改正	呼び径 1000 以上のスリーブの長さを変更
	昭和 58 年 2 月 4 日改正	メルトフローレート及び密度を追加、伸びの値を ISO 規格に整合、内径及び折り径を拡大、施工が容易にできるよう表示規定を追加
ダクティル鑄鉄管用 ポリエチレンスリーブ	昭和 59 年 8 月 10 日改正	製造方法及び検査方法を改正、スリーブ固定用ゴムバンド及び締め具を追加、規格名称を変更
	平成元年 3 月 10 日改正	材料及び製造方法、物理的性質、寸法、検査の抜き取り数などを変更
	平成 4 年 1 月 20 日改正	「日本ダクティル鉄管協会認定品」の表示を追加、熱融着の伸びの値を追加
	平成 6 年 3 月 1 日改正	呼び径 100 のスリーブの長さに 6000mm を追加、「粉体塗装管」の表示を追加、ゴムバンドの物理的性質の一組の質量を変更
	平成 9 年 1 月 20 日改正	本文に表示例を付図として規定、水道用、ガス用以外に用いる呼び径 1500 の表示見直し、ゴムバンドの試験方法を変更
	平成 12 年 1 月 25 日改正	引用 JIS の廃止に伴い、引用規格を変更
	平成 13 年 10 月 10 日改正	スリーブの材料をメタロセン触媒による低密度ポリエチレンに変更、固定ネットを追加
	平成 20 年 4 月 17 日廃止	JWVA K 158 (水道用ダクティル鑄鉄管用ポリエチレンスリーブ) の制定、及び「ポリエチレンスリーブ類認定制度」(平成 18 年 3 月 31 日廃止)の認定期限終了(平成 20 年 4 月 15 日)に伴い廃止